

記者発表（配布）資料

平成23年(2011年) 2月 9 日

部 課 名	課 長 名	班 長 名	担当者氏名	連絡先・内線
農林水産部畜産振興課 環境生活部自然保護課	藤山 繁 三輪芳久	衛生・飼料班 作間誠司 自然・野生生物保護班 佐伯治彦	石井 俊昭 山本 富夫	083-933-3434(3434) 083-933-3050(3050)
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、柳井、周南 山口 防府、[宇部]、山陽小野田、下関、 長門、萩、首都圏			

常盤公園内のコクチョウからの高病原性鳥インフルエンザウイルス の確認について

本日、常盤公園内で飼養されているコクチョウ（死亡）について遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザと確認されましたので、お知らせします。

記

1 発生状況

- (1) 年 月 日：平成23年2月9日
- (2) 発生場所：宇部市常盤公園内
- (3) 発生状況：2月9日朝、死亡したコクチョウを収容、中部家保に搬入
- (4) 検査結果：簡易検査で陽性
遺伝子検査で高病原性（H5亜型）と確認

2 対応の経緯

- | | | |
|------|-------|----------------------|
| 2月9日 | 10:00 | 常盤公園の職員が死亡したコクチョウを発見 |
| | 11:50 | 中部家保に搬入 |
| | 12:15 | 簡易検査で陽性を確認 |
| | 13:30 | 遺伝子検査を開始 |
| | 19:00 | H5亜型と確認 |

3 今後の対応

- (1) 山口県高病原性鳥インフルエンザ対策連絡会議の開催
日時：2月9日（水） 20:00～ 場所：農林水産部2号会議室（県庁9階）
- (2) 半径10km以内を監視区域とし、区域内の家きん飼養農場等の緊急調査を実施
- (3) 2月3日から消石灰の緊急配布を実施しており、監視区域内の養鶏農家等へは配布済み
- (4) 野鳥及び飼養鳥への対応
 - ① 野鳥の監視体制の強化（半径10km以内）
 - ② きらら浜自然観察公園の警戒強化
 - ③ 動物園や鳥類を展示している施設への指導

高病原性鳥インフルエンザは、現場で取材される際などに、靴底や車両からウイルスが拡散する懸念があります。このため、発生場所はもとより、その周辺における取材については、厳に慎むようお願いいたします。